



オフィスワーカー向け操作マニュアル

2022/8/5 発行
H2L 株式会社

目次

I. はじめに	3
HoloD とは	3
動作環境	4
著作権・使用許諾	4
II. 機器のセットアップ	6
1. 内容物	6
2. 組み立て方法	7
III. アプリケーションのインストール	10
1. インストール前のご確認	10
2. ファイルのダウンロード	10
3. HoloD のインストール	11
① ダウンロードファイルの展開	11
② アプリケーションの起動	13
③ 詳細設定	14
IV. 基本の操作	16
1. メニュー表示切り替え	16
2. カメラ映像のサイズ・位置調整	17
3. チャンネルの設定	18
4. マイクとカメラの設定	19
5. リモートワーカーの表示	19
6. リモートワーカーとの接続	20
V. ホログラムへの投影方法	21

I. はじめに

HoloD とは

HoloD（ホロディ）は、リモートワーカーの映像や動きを透過ホログラムに投影するシステムです。

透過ホログラムには、リモートワーカーの上半身をリアルタイムで映し出します。

また、リモートワーカーは、透過ホログラムに投影する実体を「PC カメラ映像のリモートワーカー抜き出し」あるいは「合成アバター」から自由によびべます。

「合成アバター」とは、リモートワーカーの動きと同じ動きを透過ホログラム上で再現するアバターです。合成アバターを使用した場合、カメラ映像からはリモートワーカーの顔のみを抜き出し、服装や身体の動きを合成アバターで表示します。

オフィスワーカーは、HoloD（ホロディ）を使用しているリモートワーカーに、実際にオフィスに存在しているように話しかけたり、透過ホログラムに設置されたカメラを通じてリモートワーカーにモノを見せたりすることができ、他のオフィスワーカーと同じようなコミュニケーションを取ることができます。

HoloD（ホロディ）を利用することにより、リモートワークの課題である円滑なコミュニケーションや、リモートワーカーの管理をスムーズに行うことを目指します。



動作環境

推奨の動作環境は以下の通りです。

対応 OS :	Windows 10 以上 MacOS X 10.14 以上
表示解像度 :	1920x1080

著作権・使用許諾

■ 著作権について

取扱説明書の及びアプリケーションの著作権は H2L 株式会社(以降、弊社)に帰属します。権利者の許諾を得ることなく、取扱説明書の内容の全部または一部を複製、改版することは、著作権法上禁止されております。但し、お客様が商業取引以外の個人的用途に用いる場合にのみ一部を複製することは、この限りではありません。

■ 免責・保証範囲

本アプリケーションおよび関連アプリケーションによる生成物が、直接または間接的に損害を生じたとしても、弊社は一切の責任を負いません。(ここにいう「本アプリケーション」とは実行ファイルだけでなく、ヘルプや添付文書も含むすべての構成ファイルを指します。)

また、機器や媒体が原因の損害についても、弊社は一切の責任を負いません。さらに、弊社は本アプリケーションを使用した結果の影響に関しても、一切の責任を負わないものとします。

■ 使用条件および配布条件

弊社は本アプリケーションの使用または使用不能によって生じたあらゆる損害について、いかなる責任も負いません。本アプリケーションの利用により万一損害（データの破損、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む）が生じ、たとえそのような損害の発生や第三者からの賠償請求の可能性があることについてあらかじめ知らされた場合でも、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

■ サポート

質問、要望、障害報告等の声への対応、各種の情報提供を行うことを一括してサポートと定義し、弊社のサポートの範囲は、本アプリケーションの機能、操作に限らせていただきます。

また、本アプリケーションは、ハードウェアやソフトウェアの技術的進歩により事前の予告なしにバージョンアップすることがあります。お客様は弊社が定める方法により、本アプリケーションのバージョンアップ品を受取り、使用することができます。なお、バージョンアップは上記使用条件に同意されたお客様にのみに限られます。

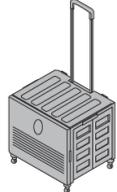
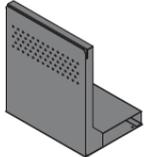
※本ソフトウェアをダウンロードした時点より、お客様は各条項に同意したものとみなされます。

II. 機器のセットアップ

リモートワーカーの映像や動きを投影する透過ホログラム台のセットアップについて説明します。

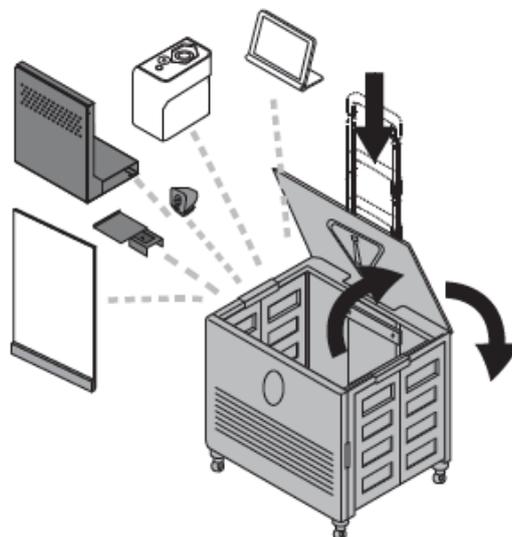
1. 内容物

最初に以下の部品が梱包されていることを確認してください。

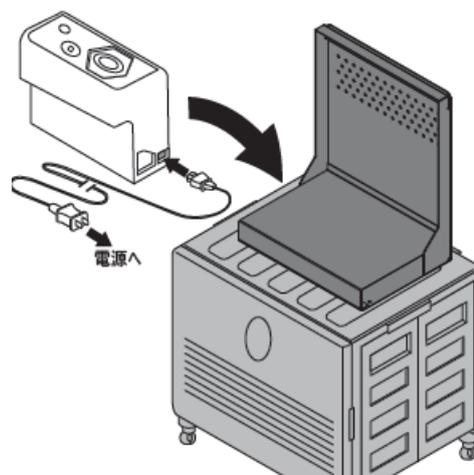
番号	部品名	備考
①	 HoloD キャリー 兼 台	
②	 本体	
③	 投影アクリル	
④	 プロジェクター	
⑤	 プロジェクター配線	
⑥	 プロジェクターカバー	
⑦	 タブレット	キーボードは外してご使用ください。 ご使用前に充電していただくか、 AC アダプタに繋げてご使用ください。
⑧	 HDMI ケーブル	
⑨	 カメラ	ご使用前に充電してください。

2. 組み立て方法

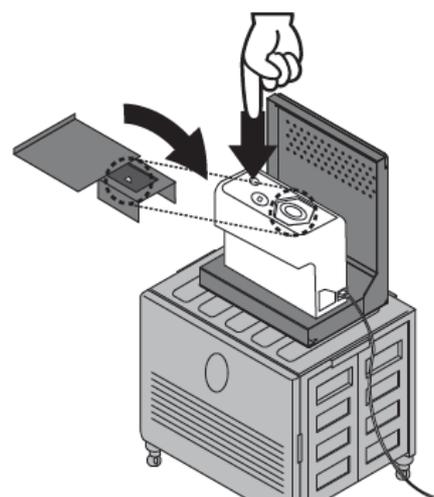
キャリーのハンドルを下げます。
ふたを引き上げて裏面に収納し、中身を出してください。



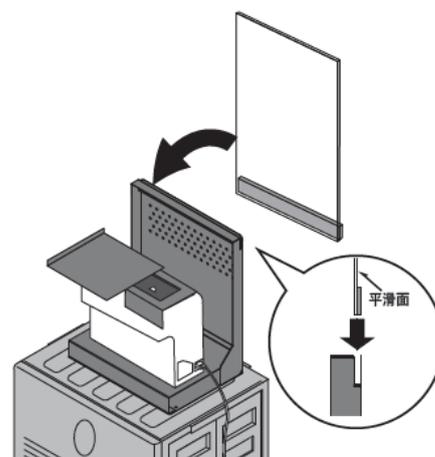
ふたを閉めた台の上に本体とプロジェクターを置きます。
配線コードを本体へ、プラグを電源に差し込んでください。



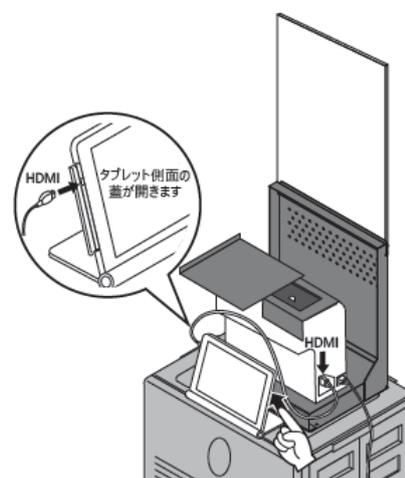
プロジェクターの電源を入れます。
レンズ部分にプロジェクターカバーの開口穴を合わせて載せます。



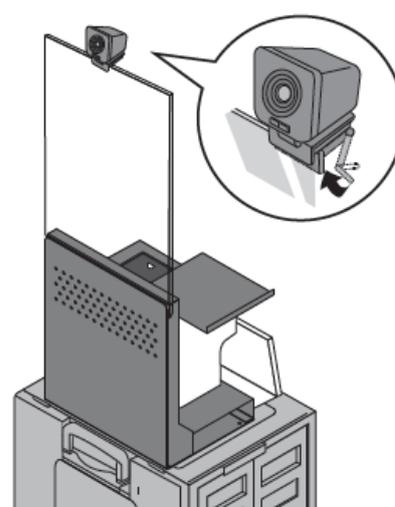
本体の溝に投影アクリルを挟み込んでください。
(平滑な面を表にしてください。)



台の手前にタブレットを設置します。
右側面の電源を入れ HDMI ケーブルを
タブレットとプロジェクターに繋いでください。



カメラのクリップを投影アクリルに挟み込み、電源を入れます。





安全にお使い頂くために

警告事項

以下の事項を無視して、誤った取り扱いをすると、重症などの重要な結果に結びつく可能性が想定されます。

- ・ 取扱説明書どおりに使用してください。指定以外の方法はケガをすることがあります。

注意事項

以下の事項を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害または損害の発生が想定されます。

- ・ 器具取付の際は必ず電源を切ってください。
- ・ 布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。
- ・ 器具の分解・改造はしないでください。
- ・ 煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、修理を依頼してください。
- ・ 子供には操作をさせないでください。事故でケガをすることがあります。
- ・ 台や、本体の上に乗らないでください。転倒してケガをすることがあります。
- ・ 危険物を収納しないでください。人体や衣服などを傷つけることがあります。

III. アプリケーションのインストール

1. インストール前のご確認

- 使用するタブレットが動作条件を満たしているか確認してください。
- タブレットをインターネットに接続してください。
- 実行中の他のアプリケーションを全て終了してからインストールしてください。

2. ファイルのダウンロード

アプリケーションを以下のサイトよりダウンロードします。

<https://holo-d.com/downloads/>

オフィスワーカー向けアバターソフトウェア「HoloD_Office_ver0.9」をダウンロードしてください。

アバターソフトウェアは、下記よりダウンロードください。

オフィスワーカー向けアバターソフトウェア

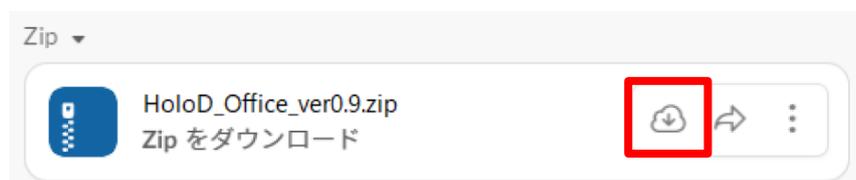
HoloD_Office version 0.9

リモートワーカー向けアバターソフトウェア

Windows : HoloD_RemoteWork version 0.9

Mac : HoloD_RemoteWork version 0.9

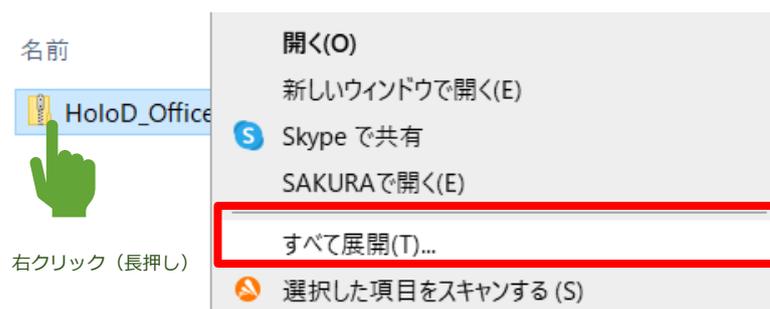
クリックをするとダウンロードが始まります。



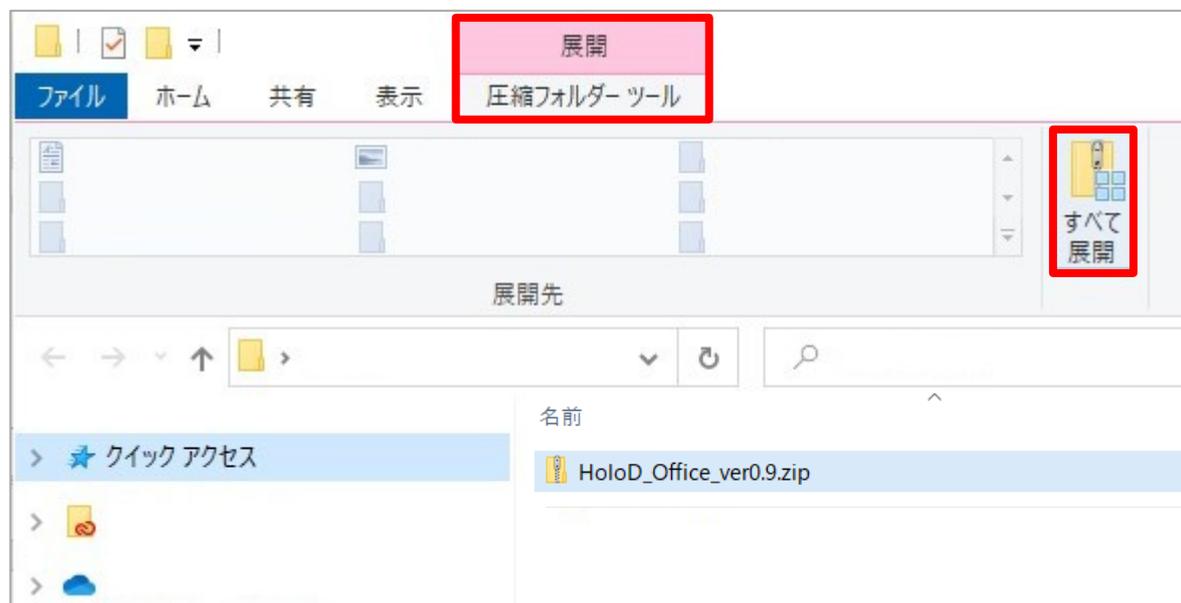
3. HoloD のインストール

① ダウンロードファイルの展開

ダウンロードフォルダを開き、「HoloD_Office_ver0.9.zip」を右クリック（長押し）して「すべて展開」を選択します。



※もしくは、展開したいフォルダをクリックすると上に「圧縮フォルダーツール」のタブが表示されます。その中の「すべて展開」をクリックしてください。



「参照」ボタンをクリックしてデスクトップを展開先に指定し、「展開」ボタンを押します。

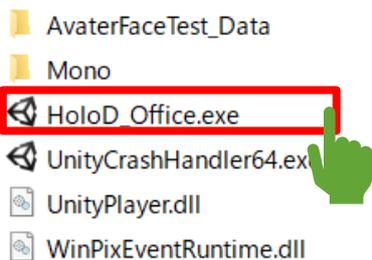


デスクトップに「HoloD_Office_ver0.9」のフォルダが作成されます。



② アプリケーションの起動

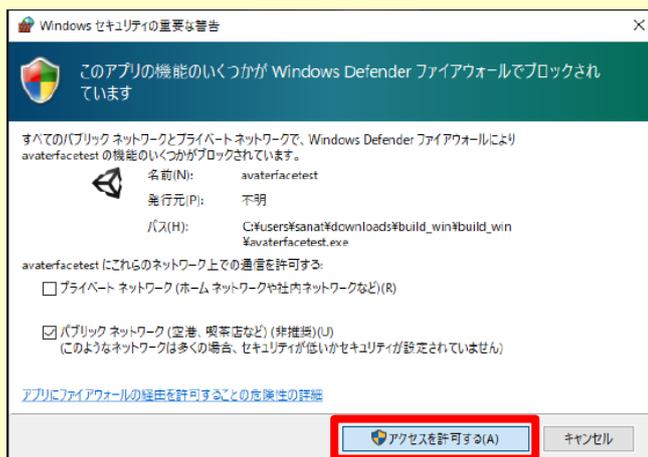
「HoloD_Office_ver0.9」フォルダ内の「HoloD_Office.exe」をダブルクリックします。



アプリの起動時に、カメラアクセスやファイルアクセスに関する警告のポップアップが表示される場合があります。

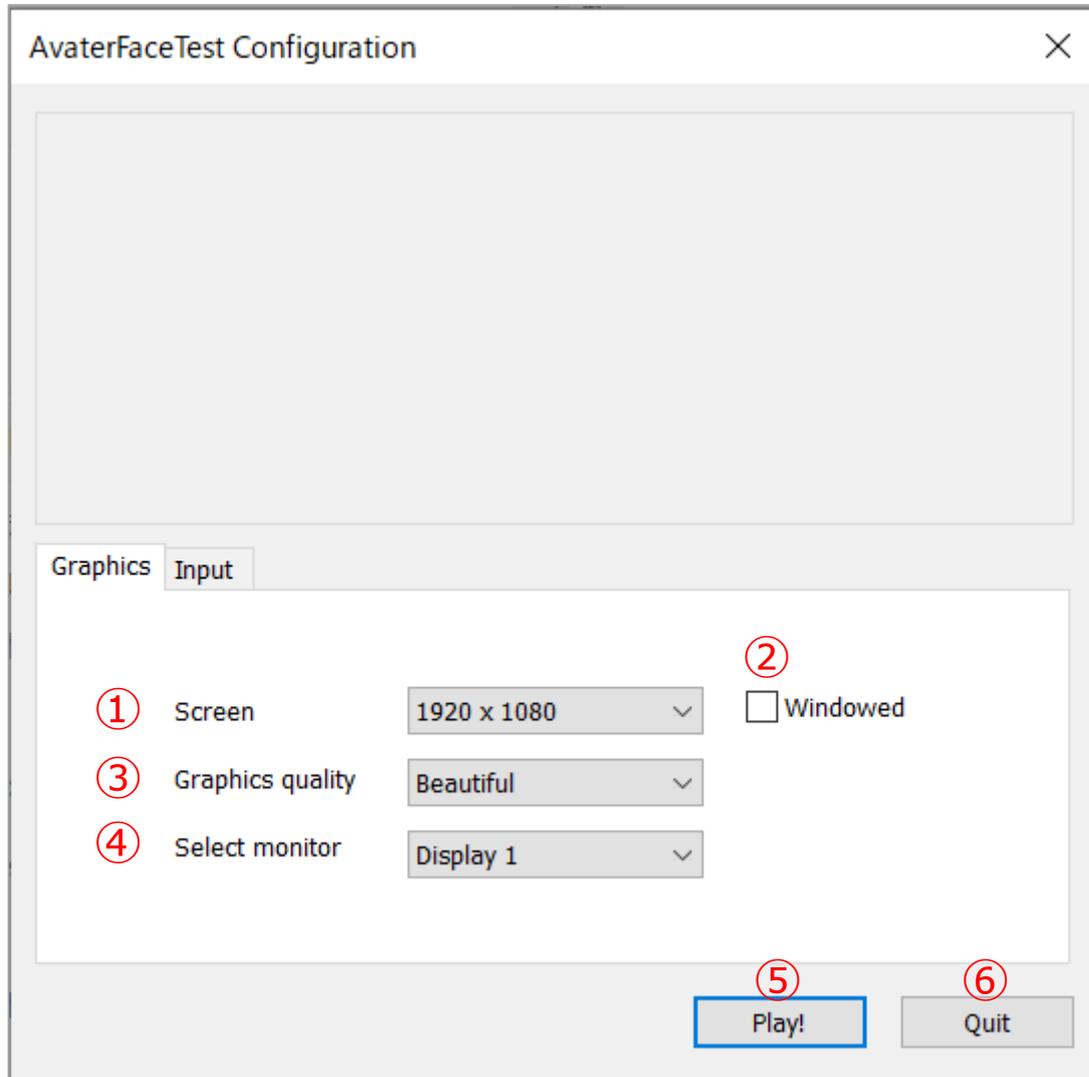
ポップアップが表示された場合は、必ず「アクセスを許可する」を選択してください。

※「アクセスを許可する」を選択しなければ、本アプリケーションは使用できません。



③ 詳細設定

HoloD アバターアプリを起動すると、詳細設定メニューが表示されます。



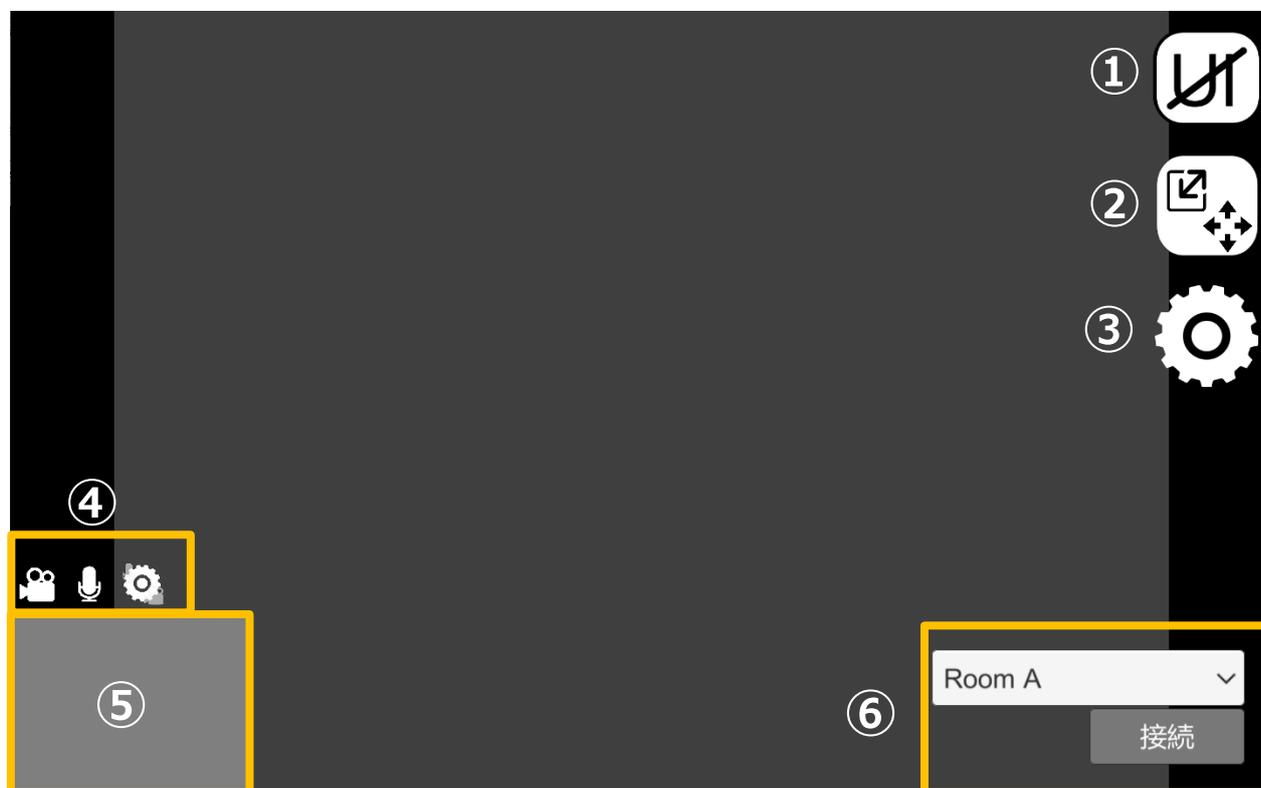
■ Graphics タブ

番号	項目	内容
①	Screen resolution (画面サイズ)	アプリケーションウィンドウの表示サイズを設定できます。 ご自分のタブレットに合わせて任意のサイズを選択してください。
②	Windowed (ウインドウ表示)	チェックを ON にすると、アバターアプリをウインドウ表示します。 チェックを OFF にすると、フルスクリーンで表示されます。 リモートワーカーを投影するため、フルスクリーンで表示するようチェックを OFF にしてください。
③	Graphics Quality (描画の精度)	描画精度を設定できます。 ※「Fastest」では、うまくアバターを描画できず、アバターが崩れてしまう場合があるので、「Fastest」以外を選択するようにしてください。
④	Select monitor (モニターの選択)	モニターを複数接続している場合、アプリケーションを表示させるモニターが選択できます。
⑤	Play!ボタン (アプリ開始)	ボタンを押すとアバター画面が表示されます。
⑥	Quit ボタン (アプリ終了)	ボタンを押すとアプリを終了します。

※Input タブは設定不要です。

IV. 基本の操作

メイン画面の操作方法について説明します。



1. メニュー表示切り替え



クリックするとメニューアイコンが表示されなくなります。

※メニュー表示切り替えボタンを押すと、2 秒間、

メニューを再表示させる方法が表示されます。

Esc キーを押すと、再びメニューアイコンが表示されます。



2. カメラ映像のサイズ・位置調整



クリックするとカメラ映像のサイズ・位置調整画面が表示されます。

■ 位置の調整



十字キーを押すと、カメラ映像の表示位置を変更できます。



押したキーに合わせて、カメラ映像の位置が変更できます。

■ サイズの調整



スクロールバーを上下に動かすと、カメラ映像のサイズを変更できます。



上に動かすと大きくなります。
下に動かすと小さくなります。

※リセットボタンを押すと元の位置・サイズに戻ります。

3. チャンネルの設定



接続するチャンネル名を設定します。チャンネル名とパスコードを入力し、保存ボタンを押します。

※HoloD1 台につき 1 つのチャンネル番号と 1 パスコードを設定できます。

※チャンネル番号は有料です。ユーザー登録をすると増やすことができます。

チャンネル名	パスコード
Room A	パスコード入力
Room B	パスコード入力
Room C	パスコード入力
チャンネル名入力	パスコード入力

保存

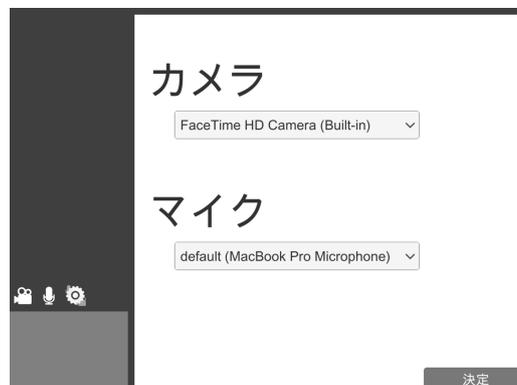
4. マイクとカメラの設定

アプリで使用するマイクとカメラの設定・操作ができます。



マーク

押下すると使用するカメラとマイクを選択できます。
選択後、決定ボタンを押してください。



マーク

押下する度に、マイクのオンオフを切り替えられます。



マーク

押下する度に、カメラのオンオフを切り替えられます。



5. リモートワーカーの表示

画面左下にリモートワーカーの映像が表示されます。



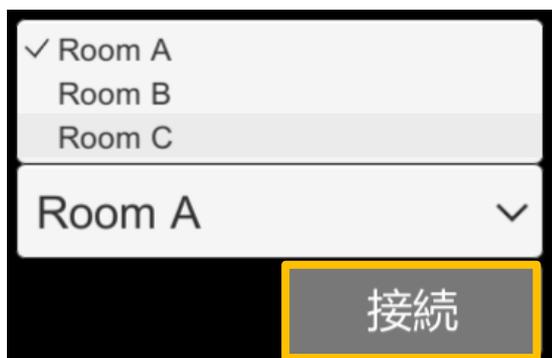
リモートワーカーの選択により、
アバターまたはカメラ映像が
表示されます。

左下の映像をクリックすると大画面で表示している映像と入れ替えることができます。



6. リモートワーカーとの接続

チャンネル名を選択し、接続ボタンを押します。



HoloD アバターアプリ使用時の注意事項

1. アプリの利用時には、カメラに顔がしっかり映るよう、カメラの正面に顔が来るようにしてください。
2. 暗い部屋で使用しないでください。（暗い部屋だとユーザーの顔認識ができず、HoloD アバターとユーザーの表情や首の傾きを同期できなくなります。）
3. マスクを着用した状態ではアプリは動作しません。

V. ホログラムへの投影方法

メニュー切り替えボタンを押し、アイコンを非表示にしてください。

左下に小さく写っている映像をタップして大画面側にリモートワーカーの映像を表示し、ホログラムに投影してください。

(リモートワーカーの選択により、実写映像またはリモートワーカーのアバターが投影されます。)



故障・トラブルが発生した時は、以下までお問い合わせください。

ソフト・アプリケーション : ✉ info@h2l.jp

機器・ハードウェア : ✉ info-holod@bunshodo.co.jp